

## 第2次小城市男女共同参画プラン進捗状況（成果目標及び数値目標）

資料 3-2

### 基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり

	施策の方向	指 標	担当課	現状値	実績値		目標値
				平成27年度	増減	平成29年度	平成33年度
成果目標	「夫は外で働き、妻は家庭を守るべきという考え方」（性別固定役割分担意識）に反対する市民の割合 （反対+どちらかといえば反対） ※総合計画アンケートより			57.6%	↑	58.6%	65.0%
	地域や社会活動の場において男女が平等であると感じている市民の割合			38.8%	—		50.0%
	家庭生活の場において男女が平等であると感じている市民の割合			31.3%	—		35.0%
	「性別に関わりなく、生まれ持った個性・才能を可能な限り活かして育てた方がよい」と考える市民の割合（賛成のみ）			61.4%	—		70.0%
数値目標	(1)男女平等の意識啓発	男女共同参画に関する研修会等の受講者数	企画政策課	172人	↑	348人	210人
		男女共同参画に関する図書購入冊数	文化課	32冊	↑	47冊	40冊
		男女共同参画推進事業補助金の活用件数	企画政策課	1件	↑	2件	2件
	(2)男女共同参画に関する教育・学習の推進	男女の人権を取り扱った保育・教育関係者の研修会等受講者数	保育幼稚園課	60人	↑	106人	160人
			学校教育課			60人	
		男女共同参画の促進につながる公民館主催講座等の受講者数	生涯学習課	41人	↑	55人	50人
	男女の人権を取り扱ったじんけんふれあいセミナー等の受講者数	人権・同和对策室	60人	↑	227人	80人	

### 基本目標Ⅱ 男女が共に参画する社会づくり

	施策の方向	指 標	担当課	現状値	実績値		目標値
				平成27年度	増減	平成29年度	平成33年度
成果目標	男性で一日（平日）の家事関連時間が「全くしていない」「30分未満」と回答した市民の割合			45.7%	—		40.0%
	市内行政区における女性区長の割合			1.1%	↑	1.7%	5.0%
	防災会議における女性の割合			8.0% <del>8.3%</del>	→	8.0%	30.0%
	審議会等委員の女性の参画率			31.1%	↓	30.2%	35.0%
数値目標	(1)家庭や地域における男女共同参画の推進	パパ・ママ教室の男性参加者数	健康増進課	42人	↓	40人	60人
		市消防団員における女性消防団員の割合	防災対策課	1.6%	↓	1.4%	2.5%
	(2)政策・方針決定過程への男女共同参画の推進	女性人材バンクの登録者数	企画政策課	4人	↓	2人	8人
		女性委員のいない審議会等の数	企画政策課 （関係各課）	8	↓	7	4

### 基本目標Ⅲ 仕事と生活の調和が実現できる環境づくり

	施策の方向	指 標	担当課	現状値	実績値		目標値
				平成27年度	増減	平成29年度	平成33年度
成果目標	安心して子育てができるまちと思う市民の割合 (思う+どちらかといえば思う) ※総合計画アンケートより			78.7%	↗	83.1%	84.2%
	市職員の管理職における女性登用率			11.9% 14.3%	↘	10.0%	30.0%
	ワーク・ライフ・バランスについて言葉や内容まで知っている市民の割合			19.2%	—		35.0%
数値目標	(1)女性の活躍推進と男性の意識改革	子育てサポーターの利用者数	社会福祉課	1,957人	↘	1,787人	3,000人
		保育所・幼稚園・認定こども園等の入所(園)者数	保育幼稚園課	1,851人	→	1,851人	1,760人
		放課後児童クラブの入級者数	教育総務課	474人	↗	633人	650人
	(2)ワーク・ライフ・バランスの推進	ワーク・ライフ・バランスに関する情報発信回数	企画政策課	-	↗	2回	2回
		ワーク・ライフ・バランスに関する事業所研修会等の開催回数	企画政策課	-	↗	2回	2回
	(3)働く場における男女共同参画の推進	男女共同参画に関する市職員研修会の受講者数	企画政策課	未実施	↗	545人	300人
		男性市職員の配偶者出産休暇や配偶者出産時育児休暇の取得割合	総務課	75%	↘	66.7%	100%

### 基本目標Ⅳ 誰もが安心して暮らせる社会づくり

	施策の方向	指 標	担当課	現状値	実績値		目標値
				平成27年度	増減	平成29年度	平成33年度
成果目標	セクシュアル・ハラスメントについて言葉や内容まで知っている市民の割合			78.1%	—		85.0%
目数目標	(3)ハラスメント等の防止	ハラスメントに関する市職員研修会の受講者数	総務課	149人	↘	48人	300人

### 基本目標Ⅴ 配偶者等に対する暴力のない社会づくり

	施策の方向	指 標	担当課	現状値	実績値		目標値
				平成27年度	増減	平成29年度	平成33年度
成果目標	DVについて言葉や内容まで知っている市民の割合			74.7%	—		85.0%
	DV被害を受けた際に「我慢した」「相談しようとは思わなかった」と回答した市民の割合			65.5%	—		60.0%
数値目標	(1)DVを許さない意識づくりの推進	県DV総合対策センターの「DV未然防止教育事業」を活用している中学校数	学校教育課	2校	↗	3校	4校
	(2)安心して相談できる体制の整備と被害者支援の充実	DV被害者支援市職員研修会の受講者数	企画政策課 社会福祉課	58人	↘	25人	60人